



せたがや小鳥の森保育園

理念

- 1、乳幼児期の子どもの最善の利益を守る保育園
- 2、親・地域の多様な子育ての要求を受け止め、
助ける保育園
- 3、すべての子どもたちが健やかに育ち、すべての
ものの生命を大切に、平和な社会をめざす保育園

めざす子ども像

- 1、心身ともに健康な子ども
- 2、自分の要求を持ち、豊かに表現し
実現しようとする子ども
- 3、自分を大切にし、仲間を大切にする子ども

保育目標

- 1、子どもの人格を尊重し、子どもの一人ひとりの発達を援助する
- 2、保護者と子育てを共同する保育園の社会的役割を果たす
- 3、保育園の社会的役割を果たす

あと五分！

五分よ、五分ください
あと五分だってば、ママ！
あとたったの五分だけあれば
わたしの砂のおしろはできあがっているのに
もうひとつだけお話しが読めるのに
ね、この行だけなの、おわりまで読ませて
ほら、さいこのピース、じょうずに糸にとおさせて
はじめた遊びをおわりまで
やらせて、ね、やさしいお母さん
ねちやう前に知りたいのよ
どっちが勝ちでどっちが負けか？
五分、ほんとに五分だけ
だめ？ なら四分、ね、ママ！
三分・・・二分デモ…ああ、一分だけでも
ね、夜がそれだけ美しくなるのよ



今年の夏は各地で広範囲の地域にわたる水害があり、また、熱中症での被害も多く報道されています。子どもたちもヘルパンギーナや、溶連菌等診断された子も多く、厳しい夏になっています。これからお休みに入るご家庭もあるかと思いますが、子どもの生活にあった過ごし方に配慮しましょう。

この時期、特に幼児クラスでは昆虫に興味を示す子が多く、かごにはいった昆虫に見入る姿に、子どもの探求心、興味を示しているだろうと思われる目の輝きがあります。昆虫との出会い一つがその子の可能性につながるかと考えると、この時期にある経験することの大切さを感じています。

先日のこと、玄関先で4歳児男子が靴下を忘れたことで、園の靴下を履くことになったのですが、その靴下はいやだと主張していました。隣にいた4歳児男子 Sさんが「楽しいこと考えるとわすれるよ」と声をかけてくれました。するとスムーズに靴下を履いていました。その魔法のような言葉かけが素敵だなと思い、うれしい気持ちの朝でした。

8月の予定

7日(火) ウェルキッズのカメラマンが来てプールや水遊びの撮影をします。
(雨天8日になります)

9日(木) 健康診断

22日(水) 身体測定

23日(木) 健康診断

